

教育広報

いわみざわ市の教育

…特集 子ども課について…



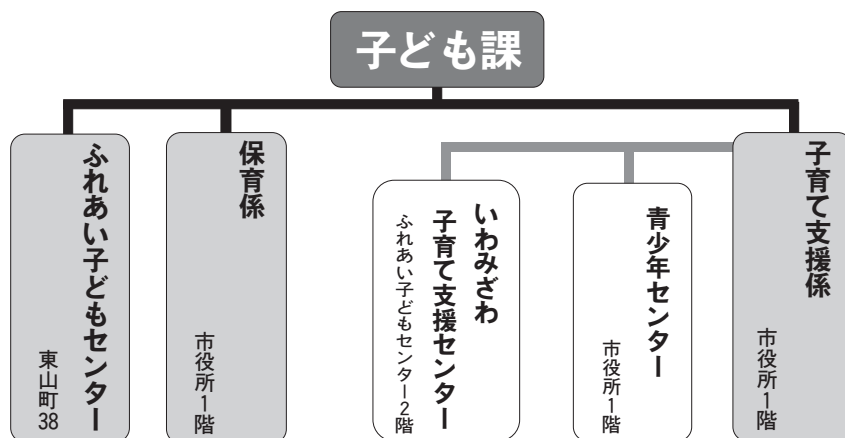
岩見沢市の遠隔学習が今年度もはじまりました。
平成 20 年度からはテレビ会議による双方向学習と
衛星放送による一斉学習へ手法を変更し取り組みを
行っています。



子ども課が できました

平成 20 年 4 月 1 日から、教育委員会子ども課がスタートしました。

これによって、保育所や幼稚園のこと、子育て支援のこと、児童館や子ども会のことなど、子どもに関することは子ども課で担当することになります。



「子ども課」の構成は？

今年の 3 月まで、教育委員会女性青少年課女性青少年係と健康福祉部福祉課児童家庭係で行っていた子育て支援に関する次のような仕事を行っています。

子育て支援係



教育大学との連携事業

平成 20 年 3 月までは、子育て親子ひろば、保育所、子育て支援センター、ふれあい子どもセンターは福祉課で、市立幼稚園は学校教育課で、児童館や放課後児童クラブ、子ども会などの子どもの健全育成、青少年センターは女性青少年課でそれぞれ担当していましたが、4 月からは、教育委員会の子ども課が担当することになりました。

今後の取り組みは？



子どもわくわくキャンプ



など

- 児童館・こども館のこと
- 放課後児童クラブのこと
- 子ども会・発明工夫展・少年の主張など健全育成のこと
- 子どもの悩み相談や青少年の非行防止・巡回補導活動・環境浄化のこと（青少年センター）
- 子育て相談や家庭相談のこと（いわみざわ子育て支援センター）
- 地域の親子ひろばや常設型親子ひろば「ひなたつ子」のこと
- 子育て情報の提供や子育てサークル・新生児ヘルパー派遣など子育て支援のこと



クリスマス会

など

- 岩見沢市立すみれ幼稚園の運営のこと
- 保育所の入所や退所のこと
- 保育料のこと
- 「延長保育」「休日保育」「一時保育」「特定保育」などの特別保育事業のこと
- 法人立保育所のこと
- へき地保育所のこと

保育係

保育係は、教育委員会学校教育課学校教育係で行っていた幼稚園のこと、健康福祉部福祉課児童家庭係で行っていた保育所に関する次のような仕事をしています。

ふれあい子どもセンター

健康福祉部福祉課のふれあい子どもセンターが教育委員会子ども課に移りました。今までと同じように次のような仕事をしています。

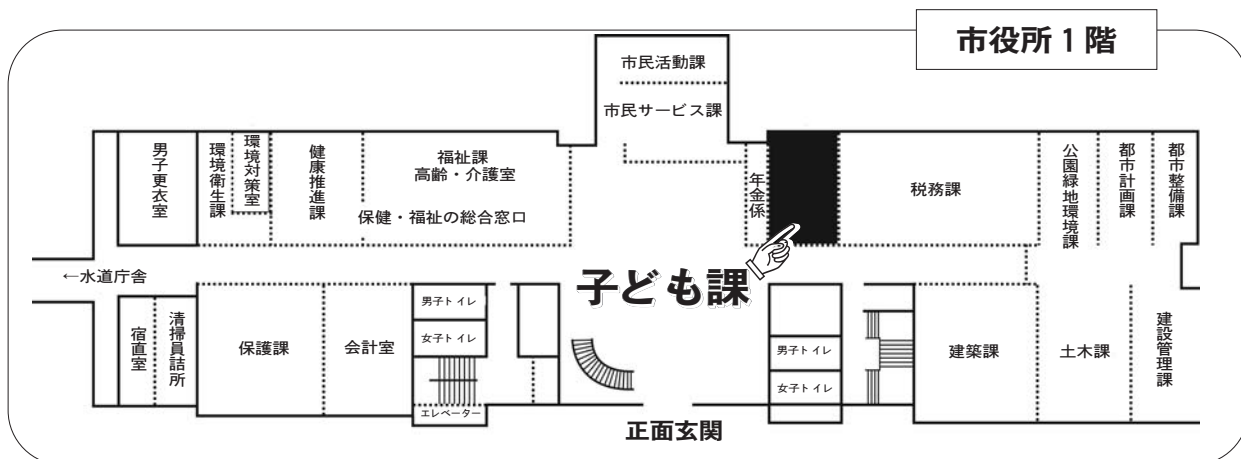


父と子のクッキング

など

- 市立保育所としての保育業務のこと
- 一時保育のこと
- 保育所の開放事業のこと

なお、児童手当や児童扶養手当、特別児童扶養手当に関する相談や手続は、これまで通り、福祉課で行います。



問合先

子ども課

☎ 23局 4111

教育活動 学校自慢



立高校を順に紹介していきます。

地域に学校公開日を複数回設定（昨年度は6月、10月、11月の3回）しています。
 全学年の授業公開ばかりでなく、校内の施設・設備、史料室、栗谷川ギャラリーの見学、パソコン教室でのパソコン体験、一年生の昔遊び交流、給食試食会などを行っています。
 今後も地域の方が参加したいと思う魅力的な企画を考えながら学校公開を推進していきます。



共につくる

開かれた学校をめざして

岩見沢小学校

本校の重点目標は「基礎的・基本的な力を培う教育活動の推進」と「家庭・地域社会と行動連携した信頼される開かれた学校づくりの推進」です。

特に「開かれた学校づくり」では、「みんなの学校づくり運営委員会」を中心に

響け歌声！

中央小学校



本校では、年に4回「歌声集会」を開いています。

毎回テーマが決まっています。曲はもちろん集会を盛り上げるためにテーマに沿った集団画も学級ごとに作成し、会場に展示しています。平成19年度は「雨」「夢」「雪（結晶）」「春」をテーマに集会を行いました。

が、毎回、保護者や地域の方が大勢聴きに来てくれます。また、平成19年度

は、開校百周年の年にあたり、10月14日に記念式典を行いました。

式典の中で記念賛歌「喜びをすべての友と」を全校で歌い、式を盛り上げました。

これからもこの伝統を大切にしていきたいと思っています。



特色ある教



市内26の小・中学校、市立

元気な挨拶が自慢です

東光中学校



本校の自慢は、生徒の元気な挨拶です。お客さんが来校する度にお褒めの言葉をいただいています。

各学級はもちろん、部活動や清掃等の当番活動、係活動の場面で担当の教師が意識して指導し続けた成果です。

今年入学したばかり

の1年生も最初は遠慮がちな挨拶でしたが、一週間もすると先輩たちに影響されて、いつの間にか元気いっぱい大きな声で自然に挨拶するようになってしまいました。

さらに今年は、生徒会が自主的に「挨拶運動」を立ち上げました。

新校舎に移っても、この良き校風を変わらず受け継ぎ、更に発展させたいと思っています。



本人の能力を引き出す進路指導

「夢に日付を！」

緑陵高校



本校は「明日・日新・信愛」の校訓のもと、社会の一翼を担うバランスのとれた人材の育成を目指しています。昨年度、進路指導の重点を、本人の能力を引き出したり、気づかせるなど啓発的な内容の「未来志向型」へ転換を図りました。結果、北大理学部・小樽商

大・北海道教育大など国立公立大等に10名の合格者、

私大・短大・高専・公務員・就職なども目標を大きく上回る成果を得ることができました。従来から活発である生徒主体の生徒会活動や部活動はよりパワーアップし、さらに、情報コミュニケーション科での資格検定試験合格者も大幅に増加しています。

生徒一人一人の「夢」が夢のままでなく、やがて確かな「現実」としてその手につかめるように、また市立校としての地域の期待にも応えていきたいと思っています。



市P連 活動紹介

平成20年度 岩見沢市PTA連合会 総会・懇親会

4月25日(金)、渡辺市長をはじめ、多くのご来賓の出席を賜り、平成20年度岩見沢市PTA連合会総会・懇親会が開催されました。総会では、今年度教育委員会に子ども課が新設されたことや、学校種間の連携が益々求められていることなどから、今回規約を改正し、「各学校」という表現を「幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校」に改めました。小1プロブレム、中1ギャップ等の課題解決のためには、これまでの校区やブロックごとの連携をさらに強化することともに、市P連全体の連携もまた強化していくことが大切です。そうすることで、学

校・家庭・地域の協働作業である教育の充実を図っていくことにつながります。



総会では、今年度で役員を退任された5名の役員に西方洋昭会長より記念品が手渡されました。

■副会長…西脇 圭一
(粟沢小PTA会長)

■監事…佐藤 敬一
(緑中PTA会長)

■監事…目良 和広
(メープル小PTA会長)

■研究委員長…山屋 信吾
(上幌向中PTA会長)

■教育環境委員長…野田 典明
(志文小PTA会長)

尚、平成20年度の新役員体制は次の通りです。(新…新任、留…留任)

■会長…西方 洋昭
(留/前年度市P連会長)

■副会長…藤井 智樹
(留/美園小PTA会長)

■副会長…江本 勝典
(留/明成中PTA会長)

■副会長…臼杵 努
(新/緑中PTA会長)

■副会長…小畑 繁樹
(新/清園中PTA会長)

■副会長…母親委員長…佐藤 陽子
(留/光陵中PTA副会長)

■監事…鴛田 博行
(新/第一小PTA会長)

■監事…厚谷 哲児
(新/日の出小PTA会長)

■研究委員長…羽原 典子
(新/豊中PTA会長)

■教育環境委員長…織田 孝男
(新/美流渡小・中PTA会長)

■顧問…武蔵 輝彦
(留/前市P連会長)

■参与…御法川 慎司
(新/南小校長)

■事務局長…石丸 由美子
(新/南小教頭)

■会計…松本 伸彦
(新/中央小教頭)

■事務局員…木村 尚之
(新/光陵中教頭)

■事務局員…山谷 茂雄
(新/美園小教頭)

今年度の主な行事

【岩見沢市PTA連合会】

□研究大会

7月19日(土) 文化センター

□教育懇談会

11月28日(金) ホテルサンプラザ

【南空知地区PTA連合会】

□研究大会

8月30日(土) 月形町

□母親研修会

10月26日(日) 由仁町

【北海道PTA連合会】

□研究大会

10月4日(土)～5日(日) 芦別市

〈問合せ先〉

岩見沢市PTA連合会事務局

事務局長 石丸 由美子
(南小学校 教頭)

☎ 22局26118 FAX 22局99001

フェアプレーの精神 テニスで世界へ飛び出そう！ 岩見沢テニス協会

テニス競技には、セルフジャッジというルールがあります。ネットを挟んで、自分の立っている側のアウトとセーフは、すべて自分が判断してゲームを進めます。中には、相手のショットがラインの内側に入っても、

アウトとコール（判定）する場面があります。その判定に相手選手は文句を言うことはできません。それが2度3度続くと、それは故意で行っているのでは？と思われるを得ませんが、それもゲームの内です。非常に微妙な判断で、アウト！とコールしてしまつてから、すかさず「コレはショングッド！」

いまのは入っていました！」と訂正して相手にポイントを与える勇氣はなかなか出てこないのもセルフジャッジの難しいところであり、また、すばらしいところでもあります。ゴルフルールにプレイヤーの倫理規定があるように、



テニスにもまた倫理規定があります。ゲームの中で、人間性が問われるのはちよつと怖い気もしますが、フェアプレー精神を貫くのが、このスポーツの本質でもあると思います。



岩見沢テニス協会は、今年30周年を迎えます。一昨年、小中学生を対象としたテニス少年団を発足し、現在40～50名ほど

どの子ども達が、週に一度テニスを楽しんでいます。指導にあたる先生たちも、楽しさの中に厳しさを盛り込み、テニスの技術指導を通して、健全育成と世界に通じる選手の育成を目指しています。

テニスというスポーツは、世界の何処へ行つても通用し、健康づくりやコミュニケーションの手段として、必ず役に立つと教えています。最近50歳を過ぎてからテニス教室に入る人も随分と増えています。健康維持には手軽で、楽しくてもつてこいのスポーツと言えるでしょう。是非、皆さんも、テニスを体験してください。

岩見沢テニス協会 理事長 前川 信

琴の響 山田流箏曲 中能島会

新しい文化が目まもなく発展している反面、伝統的な文化が忘れられそうになっているものも少なくないようです。

残念ながら箏曲もその傾向にあります。デパートやレストラン等で箏曲が流れてくることありますがなんとなく安らぎや落ち着きも覚えます。

最近、教育界邦楽界においても伝統文化の伝承が重要視されるようになってきました。

岩見沢市においても中学校が音楽科、選択教科で箏曲を実施していますので、中能島会岩見沢支部の笹尾津恵能支部長を中心に琴教授者がお手伝いしています。

生徒も大変意欲的で「琴」に対する関心も高まり喜んで学習しています。小学生は光陵中学校会場にて「伝統文化琴こども教室」を開催し市内の小中学生20名が琴に触れて大変楽しく練習に励んでいます。

はじめは、低学年の子ども達が弾けるようになるか心配していましたが意外に早く小曲を演奏できるようになりました。

今私たちが一生懸命指導している箏

曲が末永く伝統されていくことを願つてこれからも頑張つていきたいと考えています。



指導室から

「きょうね、がっこうで〇〇したんだよ。たのしかったんだあ！」

帰宅するなり、または夕食時や就寝時にはにげるような笑顔で学校での出来事を語る。そんな子どもであつてほしいと願うのは、保護者にとっては当然のこと。

そのため家庭は何をすればよいのでしょうか？どうすれば天使の笑顔を見続けることができるのでしょうか？

先日、入学したばかりの小学1年生の授業を参観する機会がありました。たくさん参観者がいる中、自分の名前や好きな食べ物などを元気に発表する子、モジモジしながらささやくような声で何とか発表を終える子、そしてその発表に真剣に耳を傾け力一杯拍手する子、半ば飽きた様子ですごす子（でも拍手だけは忘れない）。

今、自分ができる精一杯のことをしている姿を垣間見ることができました。この子たちが家に帰り、学校での出来事を話す。そこから、我が子の考えや学校の様子を知ることが出来ます。話題も広がり、家族のふれあいや絆がより深まることでしょう。

家でできる 簡単給食ししぴ♪

黒米お赤飯

～4月の給食より～

＊＊材料（4人分）＊＊

精白米 …3合程度
黒米 …精白米に対して5%～10%程度
ごま塩 …適量



＊＊おいしいごはんの炊き方＊＊

- 1 精白米のみたっぷり水を入れて、1～2回かき混ぜて、水を捨てる。
※黒米は、洗ったり研いだりすると色が落ちるので炊くときに入れます。
- 2 水の少ない状態で、米と米をすり合わせ、10～20回くらい手早く研ぐ。
※とぐとは研ぐこと。つやつやのごはんにするためには、これが大事！
- 3 2と黒米を炊飯器に入れて、軽く混ぜ合わせる。
- 4 炊飯器の目盛りにあわせて水を入れて、30分程度うるかしておく。
※うるかしている間に、黒米から色素がでて、水が薄い赤色になってきます！
- 5 ごはんを炊いて、10分程度蒸らしてから、切るようにふっくら混ぜてできあがり。
※食紅や小豆を入れなくてもお赤飯ができあがります。
- 6 お好みで、ごま塩をかけるとよりおいしくなります。



ニン太くん

<ひとくちメモ>

黒米は、古代米ともいわれ、日本の古来から伝わる色の黒い品種のお米です。昔はお祝い事があると黒米でお赤飯を炊いてお祝いをしたそうです。黒米は、「きたむらさき」という名前で、北海道産のものがスーパーやお米屋さんなどで購入することができます。

子ども達と一緒に、ぜひいつもと違うお赤飯をお試しください。



「うちの子、学校のことをなかなか話してくれなくて・・・」と嘆く保護者の声をよく耳にします。学年がすすめばどうなるのです。
話してくれないのなら、聞くつてはありませんか。たとえば、いやがられても。
「今日は、何したの？」

上幌向から新篠津へ向かう道道を通ると見えてくる大きな建物、それが北村多目的体育館「土里夢（ドリーム）」です。
全天候型屋内人工芝体育館としては、空知管内随一の規模を誇り、野球やサッカー、テニスなど、天候を気にせず色々なスポーツが楽しめます。
トレーニングジムも併設され、体力・筋力アップに最適です。

つと情報
ちょこ
ミニ

北村多目的体育館
「土里夢（ドリーム）」



アリーナ



トレーニング室

冬季間の木・金曜日はパークゴルフの日になっています。室内で18ホールのパークゴルフが楽しめます！

=ご意見・ご要望をおよせください=

<担当>

岩見沢市教育委員会企画総務課情報企画係
〒068-8686

岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号

☎ 0126-23-4111（内線416）

FAX 0126-25-2995

メール ejyouhou@i-hamanasu.jp